

## エコスラグ利用普及委員会の概要

廃棄物処理の分野では最終処分場の逼迫や重金属の溶出等が問題となり、適正処理、環境負荷低減、循環・再利用は大きな課題です。こうした状況下、ごみや下水汚泥等のスラグ化は、ダイオキシン類の低減、重金属の無害化安定化、減容化による最終処分場延命等の効果から注目され、国や地方自治体を中心に促進されてきました。

一方、生成されたスラグについては更なる利用普及が求められており、製造・流通・利用に亘る広範囲な連携と協力・協調体制の確立が必要です。また、用途開発、費用逡減、技術開発、品質規格の整備、評価、利用普及の仕組み作り等への対応が求められており、利用普及に向けた課題・支援措置・規制緩和についても解決に向けた取り組みを進めるため、産業界の体制整備が必要となり本委員会が設立され、ごみと下水汚泥に関わるスラグの利用普及に向けた活動を実施しています。